

XTC-260 Action Camera

取扱説明書



故障かな？と思ったら、15ページの「こんなときは？」に該当する症状がないかご確認下さい。
それでも正常に動作しないときは、販売店にご相談下さい。

目次

XTC-260Action Camera の特徴.....	3
安全にお使いいただくために	3
同梱物及び仕様	5
同梱物	5
仕様	5
各部の名称	5
クイックスタートガイド.....	6
録画する前の準備.....	6
バッテリーをセットする	6
バッテリーを充電する	6
マイクロ SD カードをセットする	7
録画する	7
カメラを装着する.....	8
デュアルトラックシステムを使用する場合	8
スレッドマウンターを使用する場合	9
防水ケースの使用法	10
録画した映像を再生する.....	11
マイクロ SD カードのフォーマット.....	11
リセットする	12
日付と時刻について.....	12
仕様一覧	12
電池パックのリサイクルについて	12
アクセサリ（別売）	13
こんなときは？	15
販売及び製造元	15

XTC-260Action Camera の特徴

アクションカメラをご購入いただき、ありがとうございます。

本製品は、ワンスイッチで簡単に操作でき、140°の広角レンズ、2つの録画モードを使用して録画できます。



また、リチウムイオンバッテリーで3時間まで使用可能です。

撮影したものはPCに接続して簡単に取り込み、取り込んだビデオファイルは、友人と共有することができます。








安全にお使いいただくために

安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。

見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使い下さい。

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う可能性が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容。

 このマークは禁止の行為であることを表します。	 このマークは指示を守ることを表します。
--	---

 警告	
	本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従って下さい。
	バイクや自転車などの運転中に操作しないで下さい。 必ず安全な場所に停車させ、周囲の安全を確認してから行って下さい。
	視界を遮ったり、運転の妨げになったりするような場所には取り付けしないで下さい。 事故やケガの原因になります。
	本製品を分解・改造しないで下さい。 感電や火災、やけどの原因になります。
	本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないで下さい。 回路がショートして火災の原因になります。
	バッテリーパックから漏れた液体が目や肌に付着した場合は、清潔な水で洗い流して下さい。 洗い流したあとは眼科や皮膚科など医師の診断を受けて下さい。 また本製品内に漏れた液体が残っていることがあるので、お買い上げの販売店にご相談下さい。

 **注意**



本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止して下さい。

そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。



高温多湿になる場所での充電、放置は避けて下さい。

発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。



水がかかる場所で使用 / 保管しないで下さい。

故障、火災、感電の原因になります。



本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従って下さい。

内容については各自治体にお問合せ下さい。

同梱物及び仕様

■同梱物

- ・リチウムイオンバッテリー(C1015)
- ・ユニバーサルマウント(C990)
- ・防水ケース（水深 30m まで）
- ・USB ケーブル

■仕様

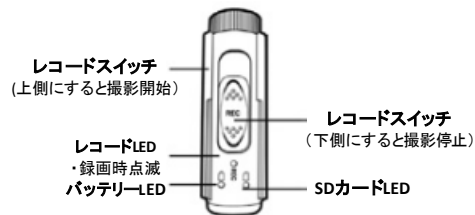
録画モード	HD(HD 画質)	SD(SD 画質)
フレームレート	30fps	60fps
視野角	140 °	140 °
アスペクト比	16:9	4:3
撮影解像度	1920 × 720	640 × 480
記録フォーマット	H264(MP4)	H264(MP4)

■各部の名称

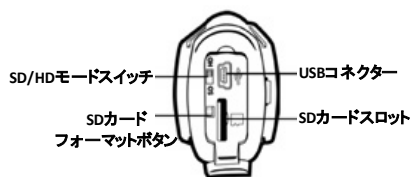
【側面】



【上面】



【背面】



クイックスタートガイド

- (1)本体側面のリリースボタンを押しながらバッテリーカバーをスライドさせてカバーを外して下さい。
バッテリーを挿入し、カバーを戻して下さい。
- (2)本体後ろのカバーを開け、マイクロ SD カードを挿入して下さい。
- (3)SD/HD モードスイッチで録画モード (H:HD/L:SD) を選択して下さい。
- (4)本体後ろのカバーを閉め、レコードスイッチを上側にスライドして下さい。8 秒後に録画が開始されます。
- (5)録画を止める為には、スライドスイッチを下側にして下さい。
- (6)USB ケーブルを使用して、カメラを PC に接続し、録画データを取り出して下さい。

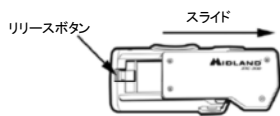
注意

マイクロ SD カードは別途ご用意頂く必要があります。
ご使用になる前にマイクロ SD カードを必ず本製品でフォーマットして下さい。

録画する前の準備

■バッテリーをセットする

- (1)カメラ 右側面のバッテリーカバーのリリースボタンを押しながら、バッテリーカバーをスライドさせ、カバーを外します。



- (2)バッテリーパックをセットします。
- (3)バッテリーカバーを元に戻します。

■バッテリーを充電する

- (1)本体後ろのカバーを開け、付属の USB ケーブルを接続します。
- (2)USB ケーブルのもう一方をパソコン又は USB 充電器等に接続して充電します。
- (3)充電が開始されると、バッテリーLED が点滅し、充電が開始されます。

バッテリーの残量表示

バッテリーLED の表示	意味
緑点灯	満充電状態
赤点灯	バッテリーの残量が約半分の状態
赤点滅	すぐにバッテリーを充電する必要がある状態
消灯	バッテリーの残量が無い状態
緑点滅	充電中

注意

バッテリーLED が赤で点滅した場合、すぐに充電をして下さい。
また、撮影中だった場合、カメラが自動的に録画を停止します。

■マイクロ SD カードをセットする

- (1)本体後ろのカバーを開けます。
- (2)挿入方向を確認して、SD カードスロットにマイクロ SD カードを挿入します。



- (3)カバーを閉めます。

注意

ご使用になる前に本製品でマイクロ SD カードをフォーマットして下さい。
使用できるマイクロ SD カードのメモリー容量は3 2 G までです。
マイクロ SD カードは、CLASS4 の以上の物を使用して下さい。

録画する

- (1)レコードスイッチを上側にスライドして下さい。
8 秒後に録画が開始され、レコード LED が点滅します。
また、バッテリーLED と SD カード LED がカメラの状態にしたがって表示されます。
- (2) 録画を停止する場合は、レコードスイッチを下側にして下さい。
録画停止後、約 3 秒間 録画されます。
撮影したデータが壊れますので、録画中にバッテリーを抜かないで下さい。

SD カードの残量表示

SD カード LED の表示	意味
緑点灯	残り 1 G byte 以上
オレンジ点灯	残り 512M から 1 Gbyte 未満
赤点灯	残り 512Mbyte 未満 又は、SD カードが挿入されていない状態
赤点滅	SD カードを読み取ることが出来ない状態
緑点滅	SD カードのフォーマット完了

録画時間の目安

メモリーサイズ	録画モード HD	録画モード SD
512Mbyte	約 6.5 分	約 1 0 分
1 Gbyte	約 1 3 分	約 2 0 分
2 Gbyte	約 2 6 分	約 4 0 分
4 Gbyte	約 5 2 分	約 8 0 分
8 Gbyte	約 1 0 4 分	約 1 6 0 分
1 6 Gbyte	約 2 0 8 分	約 3 2 0 分
3 2 Gbyte	約 4 1 6 分	約 6 4 0 分

注意

録画内容のファイルサイズが 2 G を超える場合、分割してファイルに記録されます。

カメラを装着する

注意

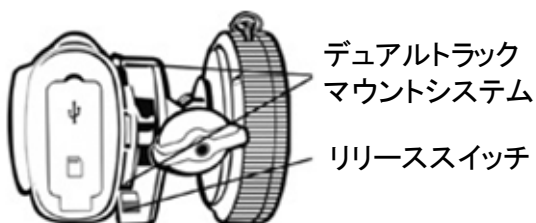
カメラを装着するときは、カメラが地面又は地上を向かない様に注意して取り付けて下さい。
マウンター（粘着シート）及び、カメラが万が一外れても道路に落下しないように付属のストラップに紐などを通し道路に落下しないようにしてご使用して下さい。

■デュアルトラックシステムを使用する場合

カメラ本体側面にある2つの溝でマウンターを固定します。
防水ケースにも同様な方法で取り付け可能です。

取り付けかた

- (1)カメラ側面の溝にマウンターを合わせます。
- (2)カチッと音がするまでマウンターをスライドさせます。



アタッチメントと台座は、取り外しが可能です。

取り外し方

- (1)マウンターのリリーススイッチを押し下げたまま、カメラをスライドさせます。

■スレッドマウンターを使用する場合

カメラ側面のネジ穴を使用して、マウンターを固定します。

防水ケースにも同様な方法で取り付け可能です。

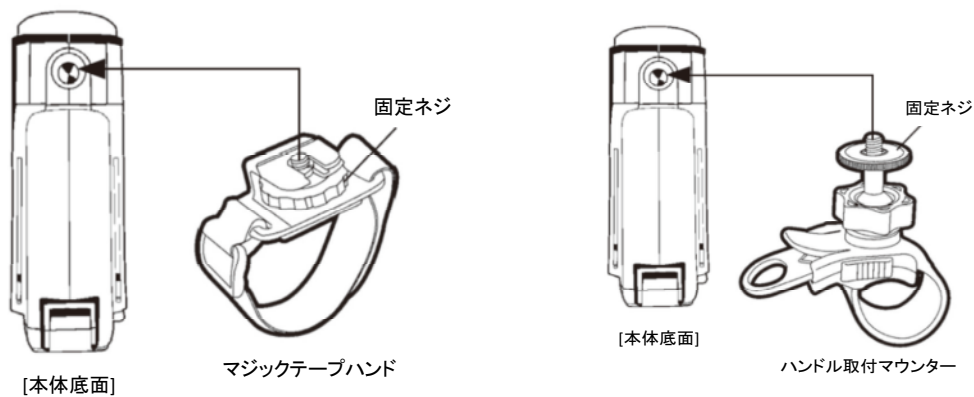
スレッドマウンターはマジックテープハンド(別売：C991)、

又はハンドル取付マウンター(別売：C992)等に取り付ける場合に使用します。

取り付けかた

(1)本体底面のネジ穴にマウンターのネジを合わせます。

(2)固定ネジを右に回して締めます。

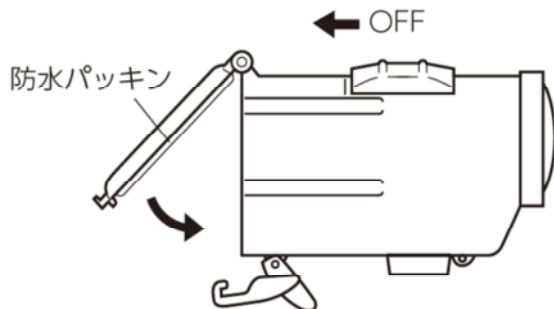


取り外し方

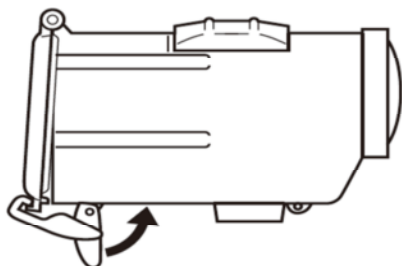
(1)固定ネジを左に回して取り外します。

防水ケースの使用方法

(1)防水ケースのスライドスイッチが OFF の状態になっていることを確認し、カメラを入れます。



(2)ふたを閉じ、レバーでしっかりロックします。



注意

- 防水パッキンにひび割れ、傷がないことを確認して下さい。
- 万一、防水パッキンに異常があった場合は水中で使用しないで下さい。
- 防水パッキン及び、防水パッキンと接触する防水ケースの接触面にゴミや水滴が付着していると防水機能を保つことができません。もし付いていた場合は防水パッキンを傷めないように拭き取って下さい。
- ご使用になる前に、ケース内に水が入らないか必ずご確認ください。
- 急激な温度変化により、ケース内に湿気が生じた場合は、ケースをあけ乾燥させてからご使用ください。

録画した映像を再生する

本製品で録画した映像は、パソコン(Windows&Mac)で再生することが出来ます。
プラグアンドプレイに対応しているため、特別なソフトをインストールする必要はありません。
記録されるビデオファイルのフォーマットは、MP4です。

- (1)同梱されている USB ケーブルを使用して、パソコンとカメラを接続します。
- (2)レコードスイッチを下から上にスライドし、カメラの電源を ON にします。
自動的にカメラがリムーバブルストレージデバイスとして認識されます。
- (3)DCIM フォルダの中にあるビデオファイルを取り出し、パソコンで再生します。

マイクロ SD カードのフォーマット

カメラを使用してマイクロ SD カードをフォーマット（初期化）することが出来ます。

- (1)レコードスイッチを上側にスライドします。
- (2)バッテリーLED が緑に点灯したら、
フォーマットボタンをレコード LED が消灯し、SD カード LED が緑色に点滅するまで押し続けます。
- (3)SD カード LED が緑色で点滅したら、
レコードスイッチを下側にスライドにします。
フォーマットが終了すると、ピッピッと音が鳴ります。

注意

- フォーマットするとカメラにセットされている SD カードの全てのファイルが消えますのでご注意ください。
- フォーマットする前にバッテリーの残量が十分残っていることを確認して下さい。
- バッテリーの残量が少ないとフォーマットが正常に完了しない場合があります。
- 必要に応じ、充電後にフォーマットを行って下さい。

リセットする

バッテリーパックを外して再度セットして下さい。

日付と時刻について

電池を長持ちさせるためにレコードスイッチが下側（OFF）になっている時、CPU が動作しない様に設計されております。このため、日付と時刻の設定はできない仕様となっております。

仕様一覧

解像度(フレームレート)	Hi : 1280 × 720P(30fps) Low : 640 × 480P(60fps)
センサー	2 Mpix
アスペクト比	Hi:16:9 Low:4:3
ビデオフォーマット	H264(mp4)
画角	140°
対応 SD カード	32Gbyte まで(Class4 以上)
バッテリー	リチウムイオン 900mAh
バッテリーライフ	約 3 時間
重さ	88.7g
サイズ(H×W×D)	42.2×85.5×30.3mm

電池パックのリサイクルについて

本製品はリチウムイオンバッテリーを使用しています。

リチウムイオンバッテリーまたは、本製品を廃棄する場合はリチウムイオンバッテリーを取り外してリサイクル協力店へお持ちください。

環境保護と資源の有効活用をはかるため、電池の回収にご協力ください。

アクセサリ(別売)

名称	型番	
マウンティングキット	C980	
ゴーグルマウント	C989	
ユニバーサルマウント (粘着シート付)	C990	
マジックテープバンド	C991	
ハンドル取付マOUNTER	C992	
キャップ(クリップ)マウント	C1012	
リチウムイオンバッテリー (900mAh)	C1015	

名称	型番	
防水ケース(60m まで)	C976	
ヘッドストラップマウント	C1040	
マグネットマウント(RAM 社製)	C1041	
サーフスノーボードマウント	C1038	

こんなときは？

こんな時は？	ここをお確かめ下さい
カメラが ON にならない	バッテリーが十分充電されているか確認して下さい。 バッテリーが正常にセットされているか確認して下さい。
撮影ができない	レコードスイッチが上に確実にあがっていることを確認して下さい。 もし、レコード LED が点灯しない場合、 カメラを OFF にして、バッテリーを一度取り外し、再セットして下さい。 マイクロ SD カードのメモリーが十分残っていることを確認して下さい。
マイクロ SD カードが読めない	マイクロ SD カードが正しくセットされていることを確認して下さい。 マイクロ SD カードがフォーマットされていない可能性があります。 フォーマットして下さい。
ビデオファイルの再生が遅い または、なめらかに再生できない	USB2.0 のポートに接続されていることを確認して下さい。 ビデオファイルを再生する前に PC にビデオファイルを転送して下さい。 Windows Media Player 等のビデオ再生ソフトを最新版にして下さい。
PC へのビデオファイルの転送が遅い	USB2.0 のポートに接続されていることを確認して下さい。 もし、USB1.0 として認識されてしまった場合、 USB ケーブルを一度抜き、再度接続して下さい。 使用していない USB デバイスを外して下さい。
PC がカメラを認識しない	カメラのレコードスイッチが上に確実にあがっていることを 確認して下さい。 マイクロ SD カードが正しくセットされていることを確認して下さい。 マイクロ SD カード内のビデオファイルが破損している可能性があります。 再フォーマットを試して見て下さい。
過度の風切音	マイクの穴にテープを貼って見て下さい。

販売及び製造元

販売元：株式会社 LINKS

〒604-8025 京都市中京区下大阪町 349-6 イシズミビル7F

TEL：075-708-2362 FAX：075-708-2372

<http://www.midlandradio.jp>

製造元：Midland Radio Corporation

<http://www.midlandradio.com/>